

■講演会とシンポジウムの開催について■

自閉症スペクトラムの理解と支援<第3回>

(成人期・知的障害あり)

知的障害があり、行動面でも課題がある自閉症スペクトラムの特性を持つ成人の人の支援について考える、講演会とシンポジウムを開催いたします。

午前中に自閉症スペクトラムの基本的な理解と支援についての講演会を行い、午後には具体的な支援を行っている事業所や支援の事例について紹介し、その後、シンポジウム形式で意見交換を行い、発表された内容について、さらにいろいろな気づきや理解が得られるような場にしたいと考えております。

主に知的障害がある成人期の方の支援に取り組んでいる事業所で支援に取り組んでおられるみなさまの参加をお願いいたします。

日時：10月25日(日) 9:50~15:30 ※ 受付開始9:15~

場所：静岡県コンベンションアーツセンター(グランシップ) 910

静岡市駿河区池田79-4

<基調講演> 午前中

(講演) ○ 時間 10:00~11:40

○ テーマ 成人期の自閉症スペクトラムの理解と支援

- ・ 自閉症スペクトラムの理解
- ・ わかりやすい 環境づくり、関わり、支援

○ 講師 中山清司先生(自閉症eサービス代表)

(質疑) ○ 時間 11:40~11:50

<シンポジウム> 午後

(発表1) ○ 時間 12:50~13:20

○ 発表者 社会福祉法人ひかりの園 青葉の家 施設長 犬塚淳
<生活介護事業所の取り組み事例紹介>

知的に重度の知的障害のある方への支援を行っています。自閉症の障害も合わせ持つ方が多いため、個別に作業環境や休憩場所を作るなど配慮しながら、作業を中心とした活動が行われています。

(発表2) ○ 時間 13:20~13:50

○ 発表者 特定非営利活動法人クローバー 会長 津田明雄

<就労継続支援B型の取り組み紹介>

知的に、重度の方から軽度の方までが一緒に働いている事業所です。自閉症などを合わせ持つ方も多く、音の刺激、他の人との関わり、生活面と合わせて不安定になりやすい方もいて、一部の方はグループホームと合わせていろいろな支援をしています。

- (発表3) ○ 時 間 13:50~14:20
○ 発表者 静岡県発達障害者支援センター 主任 榊原綾花

<行動上の課題がある人への支援事例>

行動上の理由から事業所の利用が難しかった方が事業所を利用できるように、支援を行った事例を紹介していただきます。

(休 憩)

- (討 論) ○ 時 間 14:35~15:20
○ 討論者 中山清司先生 (自閉症 e サービス)
岡田祐輔先生 (静岡県発達障害者支援センター)
犬塚淳先生 (青葉の家)
榊原綾花先生 (静岡県発達障害者支援センター)
津田明雄 (クローバー、当協会会長)

- (まとめ) ○ 時 間 15:20~15:30
静岡県自閉症協会
会長 津田明雄

<定員と参加方法など>

(定 員) 130名 ※ 定員に達した時点で締め切らせていただきます。

(参加費) 無料

(申込み) 静岡県自閉症協会のホームページよりお申込みください

<http://www.ei-21.com/asj-shizuoka/>

ホームページのQRコード→



主 催：静岡県自閉症協会

後 援：静岡県 静岡県作業所連合会・わ

静岡県手をつなぐ育成会 静岡県知的障害者福祉協会

協 力：静岡県発達障害者支援センター 静岡市発達障害者支援センター

浜松市発達障害者支援センター